

矢部清流学園
学校だより 3号



善遊善学

学校教育目標 あるさと矢部を愛し、未来を拓く学力と健康な心と体を持ち、共に伸びる
児童・生徒の育成～学校地域家庭をつなぐ「総がかりの教育」の推進～

重点目標 目標に向かって粘り強く取り組む児童生徒の育成

令和6年6月4日 文貴 古川 志乃



新茶の時期から田植えの時期を迎え…

矢部の田んぼにも水が入りだしました。あちこちで田植えが始まりました。本校でも、13日(木)に1・2年生が田植えを予定しています(矢部保育園とゆいのもりの方々と一緒に)。地域の方々と共に季節感を味わいながら、農作業を体験できることは学校目標達成のためにも大切なことです。子ども達もとても楽しみにしています。この日のために、調整・準備をしていただいている八女市社会福祉協議会の皆様に深くお礼申し上げます。

6月10日(月)～11日(火)、後期課程生徒は定期考査(5教科)があります。7年生にとっては初めての定期考査。自分の目標が達成できるように、それぞれに計画表を作成し、試験に備えて頑張っています。ご家庭でもご支援をよろしくお願ひいたします。

アンネのバラが本校にも…

「アンネのバラ」は、自然を愛し、とりわけバラが大好きだったアンネ・フランク(1929～1945)の形見として捧げられたバラです。52年前、アンネの父親オットー・フランク氏から日本に贈られ、株分けしたものが全国に広がり、愛と平和のシンボルとなっています。今回、八女市人権・同和教育研究協議会の働きかけにより、しばらくの間、矢部清流学園でも「アンネのバラ」を鑑賞することができました。

図書室前の「アンネのバラ」の展示コーナーには、アンネ・フランクに関する本も紹介されました。「アンネのバラ」は開花してから色が変化するのが特徴だそうです(残念ながら、その色の変化は見られませんでした)。そのかわいらしい花を眺めながら、「平和を築くために、私たちはどうすべきか？」を考えることができました。



ありがとう

原嶋貞夫様より、内田麟太郎さんの本をたくさん寄贈していただきました(27冊)。内田麟太郎さんは、世界子ども愛樹祭コンクールの最終審査員のお一人です。ほっこり心があたたかくなる本がたくさんです。是非、読んでみましょう！



夏も近づく八十八夜♪♪

5月10日(金)



予定より日程を早めた5月10日(金)、3年生は摘茶体験と茶工場見学を行いました。地域学校協働活動の一環として取り組んでいる行事ですが、堀下幸裕さんのご指導・ご支援の下、原嶋貞夫さん所有の茶畑(國武さんが栽培、管理)にて茶摘み体験を実施しました。事前に音楽の授業で学んだ「茶摘み歌」を大合唱しながらの作業に、参加した誰もが心癒されました。

茶工場では、次々と運び込まれる柔らかな茶葉が、蒸され、手もみ同様の動きをする機械を通り、そして乾燥して薫り高い新茶になっていく様子を、丁寧な説明を受けながら見学をしました。

そして、5月17日(金)、子ども達が摘んだお茶が出来上がり、國武さんから学校へ届けていただきました。自分たちが摘んだお茶を淹れ、奥八女のすばらしさを感じながら新茶を味わっていました。

う～ん！
いいにおい！
お茶の香りだ！

え？
このまま
食べられる？

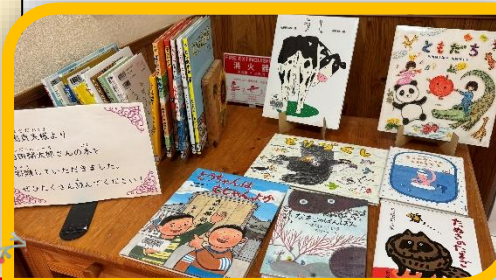


【子どもの感想から】

・茶つみをしました。つむ茶葉は若葉のところだけで、みどりでやわらかくてきれいな葉っぱでした。手でつんで、かごいっぱいになるまでたくさんつみました。とちゅう、つかれたけど、さいごまでがんばりました。お茶つみはすごく大変なことだとわかりました。このお茶から「まっちゃ」ができることは知りませんでした。(3年 K.Tさん)

ありがとう

JA ふくおか八女より八女地区の小学校へ図書カードが贈られました。Aコープやらん野で買い物をした額の一部が図書カードとなって寄贈されるのですが、本校へも21,500円の図書カードが届きました。さて、どんな本がほしいかな？



PTA 活動「資源回収」

6月2日(日)、PTA 活動「第1回 資源回収」を実施いたしました。PTA 役員・地区理事の皆様におかれましては、事前の準備から地域の方々への呼びかけ等お世話おかけしました。

矢部地区の方々には、毎年、たくさんの資源を提供していただきありがとうございます。この資源回収で得た収益金は、子どもの教育活動(前期課程児童のウインタースポーツや後期課程生徒の演劇等の鑑賞代)に活用させていただいております。

また、このようなリサイクル活動に子どもが直接関わることで、SDGs(持続可能な開発目標)・環境問題について考える機会にもなっています。

※ 次回は12月15日(日)を予定しています。



各クラスの「学級目標」 NO.2

1年後の目指す姿をイメージしながら、学級の仲間と話し合って決めた学級目標。達成するために、一人一人が常に意識し、取り組んでいきましょう。

1年生



2年生



学習室1組 (特別支援学級)



台湾（高雄市大同國民小學）の子ども達との交流 5月7日（火）

5月7日（火）、訪日教育旅行に福岡・熊本を訪れた台湾高雄市大同國民小學の4～6年生（25名）と引率者（校長先生、教員2名、PTA 役員1名、添乗員1名）が矢部清流学園にやってきました。台湾領事館の方も来校され、交流の様子を温かいまなざしで見えらっしゃいました。

5校時、3～6年生が交流し、台湾の小学生が披露するダンスや笛の演奏、学校紹介（英語）を聞いた後、本校5・6年生が外国語科の授業で勉強したことを披露しました。矢部の伝統芸能「浮立」について、映像等を見せながら、英語で紹介しました。交流授業が始まる前から、何度も何度も自分のせりふを練習していたのが印象的でした。台湾の友達に、矢部のことについて知ってほしいという強い思いが表れていました。3・4年生も自分の名前や誕生日などを一生懸命に伝えていました。

6校時、7～9年生が交流しました。クイズを交えながら（台湾の小学生からも台湾についてのクイズ）矢部のことや自己紹介を英語で伝えました。制服姿が珍しかったのか、引率の先生方も一緒に写真に写ってほしいと… ず～っと子ども達と肩を並べてシャッターを切っていたら、台湾の銘菓「パイナップルケーキ」他、たくさんのお土産もいただいて大喜びの子ども達でした。



さらに充実した活動を！「地域とともにある学校」づくり

5月10日（金）に「矢部清流学園地域学校協働本部会議」が矢部公民館にて、5月27日（月）に「学校運営協議会」が本校校長室にて開催されました。

校長より本年度の矢部清流学園グランドデザインを基に、本年度の学校経営方針を伝えました。そして、よりよい学校づくり、よりよい地域づくりのために、どのように活動を推進すべきか協議いたしました。

矢部地区は保護者以外にも、全世帯の皆様から PTA 協力金という形で校納金の一部をご負担いただいています。野中輝彦 PTA 会長と校長からも PTA 総会や区長会のお礼を伝えさせていただきましたが、全員にその声を届けることができずに申し訳なく思っています。子ども達の頑張り、一生懸命に取り組む姿が、矢部地区の方々にたくさんの笑顔と元気を届けられるよう、今後も努めてまいりますので、どうぞご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「心のごもった挨拶を！」を目指し、登校時も立ち止まって挨拶を心がける5・6年生。地域の方へ感謝の気持ち！

